

A 表現

題材名「わあっ はじめまして！わたしのさつまいも」…〈絵〉 小学校第1学年及び第2学年

【題材の目標】

- ・さつまいも掘りの中で心に残ったかきたい場面をクレヨンや水彩絵の具でかくことに関心を持ち、思いのままにかこうとしている。 【造形への関心・意欲・態度】
- ・さつまいも掘りの中で心に残ったかきたい場面を思い付いたり、かきながら表し方や色を考えたりしている。 【発想や構想の能力】
- ・さつまいも掘りのかきたい場面をクレヨンや水彩絵の具を使って、線や色を工夫して表している。 【創造的な技能】
- ・さつまいも掘りの場面を思い起こしながら、自分や友人の作品の表し方の面白さに気付いている。 【鑑賞の能力】

【題材の価値】

【子どもの実態(例)】

- ・この時期の児童は、かく活動そのものを楽しむ傾向がある。見たことと驚きや喜びなどを一体的に捉えている。また、経験したことを自分の表し方で思いのままに表している。周りの友人と話をしながら、かいている絵を変化させる姿もある。

【主題(例)】

- ・さつまいも畑でも掘りの後、すぐかくことにより、つるの長さ、大きさ、多さ、いびつな形や、夢中になって掘っている姿、いもが顔を出した時の喜び、友達と一緒につるを引っぱった楽しさなどの感動を、その子らしい伸びやかな表現につなげたい。そして一人一人が表そうとしている形や色から主題を読み解き、価値付けていきたい。

【材料や用具(例)】

- ・水彩絵の具は、第3学年及び第4学年で扱うことになっているが、前の学年において初歩的な形で扱いたい。その際、パレットやバケツの使い方、置き方、片付け方などを繰り返し指導していきたい。

【発想や構想の能力、創造的な技能、鑑賞などの価値(例)】

- ・クレヨンや水彩絵の具を用いて好きな色を選び、自分の表したい「さつまいも掘り」の様子をかくことによって、創造的な技能の力を高めたい。また、自分の作品にふさわしい題名を考えたり、互いの題名を読み合っって絵を見て楽しんだりすることによって鑑賞の力を高めたい。

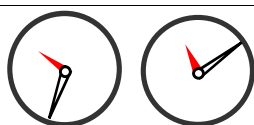
【「指導計画の作成と内容の取扱い」との関連】

第1学年及び第2学年においては、土、粘土、木、紙、クレヨン、パス、はさみ、のり、簡単な小刀類など身近で扱いやすいものを用いることとし、児童がこれらに十分に慣れることができるようにすること。

(小学校学習指導要領解説 図画工作編 P62～63より)

【板書例】 (製作は屋外)

学 習 課 題 等



時間のめやす

・安全面の配慮

※造形要素について

- ・形・色・大きさ・長さ
- ・重さ・固さ・数など

製作は屋外のため、ホワイトボードや模造紙を適宜用いて短時間で示す。

【準備物の例】

- ・画用紙 画板
- ・クレヨン 水彩絵の具 など




「静岡県ならではの」を生かした内容


【体験活動を生かした製作】

校内では、様々な植物を栽培したり動物を飼育したりしていることと思われる。また、静岡県には、栽培している様々な植物・飼育されている様々な動物がいる。田畑、牧場、魚市場や港などで子どもたちが体験活動をしたり本物の動植物と触れ合うことができたりする地域も多くある。こうした体験活動を生かし、子どもたち一人一人の心が揺さぶられた感動を絵画などに表すことも可能である。

低学年の子どもたちが短時間でぐいぐいとかく特性を生かし、安全面や周囲の迷惑にならないことにも配慮しながら、体験したその場でかくことも効果的である。

【授業の具体例】 3時間扱い

学習活動	時	評価規準	○支援や留意点等
<ul style="list-style-type: none"> さつまいも掘りをする。 (生活科) 画材のしたくをする。  <ul style="list-style-type: none"> さつまいも掘りの中で、一番心に残った場面をクレヨンでかく。(屋外)  	1	<p>【造形への関心・意欲・態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 心に残った場面をかくことに関心を持ち、思いのままにかこうとしている。 <p>長いつるが、いっぱいあったよ。</p> <p>【発想や構想の能力】</p> <ul style="list-style-type: none"> さつまいも掘りの中で心に残ったかきたい場面を思い付いたり、かきながら表し方や色を考えたりしている。 <p>ぼくが一生懸命ひっぱったら、すごく大きなさつまいもが出てきたよ。</p>	<p>○画板や画用紙などを畑の周りに用意しておく。</p> <p>○屋外の活動になるので、気象条件によって、子どもたちの体調管理に留意する。</p> <p>○さつまいも掘りの楽しさの感動が冷めないうちにかくことができるようにさつまいも掘りをした後、時間を空けずにかく時間を設ける。また、さつまいも、葉や茎、土などを間近で見ることができるようさつまいも畑の周辺でかく場を設定する。</p> <p>○さつまいも掘りを楽しむ子どもたち一人一人の様子をよく見ておき、かくところがなかなか思い付かない子どもにアドバイスができるようにしておく。また、子どもたちが、さつまいも掘りのどのようところが心に残り、かこうとしているかを把握し、個々の表現を価値付けるようにする。</p> <p>○リアルな描写、画一的な表現に捉われないよう、個々の表現意図を感じ取り、温かな声掛けに努める。</p> <p>○油分の多いクレヨンを用いることにより、事後に塗る水彩絵をはじく(パチック)効果が表れやすくなるようにする。</p>

<ul style="list-style-type: none"> 水彩絵の具の使い方や、パレット、筆、筆洗バケツの使い方を知る。(教室) 水彩絵の具で色を塗る。 	2	<p>【造形への関心・意欲・態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 心に残った場面に、クレヨンや水彩絵の具で色をつけることを楽しもうとしている。 <p>【創造的な技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> さつまいも掘りのかきたい場面をクレヨンや水彩絵の具を使って、線や色を工夫して表している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○水彩絵の具は、やや多めに水で溶くように指導し、バチックの効果が表れるように指導する。 ○クレヨンで塗りたいところや絵の具で塗りたいところの判断は、適宜変えてもよいことを伝える。 ○戸惑いを感じている子どもに対しては、その理由を聞き、子どもの必要に応じて友達を取組を紹介したり、絵の具の使い方を教えたりする。 ○さつまいもにいつでも触れられるよう近くに置いておく。 ○一人一人のこだわりや伸びやかな表現を見取り、価値付けていく。 ○水彩絵の具の使い方について個別に指導をし、適切に使うことができるようにしていく。
<ul style="list-style-type: none"> 子どもたち同士で作品に表した気持ちを紹介し合う。  <ul style="list-style-type: none"> 振り返ったことを、発表したり、カードに書いたりする。 	適宜	<p>【鑑賞の能力】</p> <ul style="list-style-type: none"> さつまいも掘りの場面を思い起こしながら、自分や友人の作品の表し方の面白さに気付いている。 <div data-bbox="630 1579 821 1825" style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>たくさんおもしろいものがとれて、うれしかったんだね。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ○作品の思いやその時の気持ちが表れる題名になるよう指導する。 ○楽しく鑑賞をするように、友達の意見を聞いて感想を述べたり、作品に表した気持ちを伝え合ったりする場を設ける。 ○平素の学校生活の中でも、作品を鑑賞するように、教室内や校内の適切な場所に展示する。

題材名「新聞紙とともだち」…〈新聞紙の造形遊び〉

小学校第1学年及び第2学年

【題材の目標】

- ・新聞紙の特徴や肌触り，活動によってできた新聞紙の形に興味を持ち，楽しくつくろうとしている。
【造形への関心・意欲・態度】
- ・新聞紙をちぎったりまるめたりしながら，造形的な活動を思い付いたり考えたりしている。
【発想や構想の能力】
- ・新聞紙の特性を生かしたちぎり方，まるめ方，並べ方，包み方などを工夫している。
【創造的な技能】
- ・活動を通して感じたことを話したり聞いたりしながら，新聞紙の特徴，表し方の面白さなどを感じ取っている。
【鑑賞の能力】

【題材の価値】

【造形遊びの価値(例)】

- ・造形遊びが喜びや充実感のある活動となるよう配慮し，作品づくりにならないようにする。子どもたちの，様々なアイデアの変化を大切にするとともに，活動の過程をタイムリーに評価し，作りだす喜びを味わえるようにしていきたい。並べたり，積んだり，何かに見立てて遊んだりする実態を生かし，新聞紙を扱う造形活動を通して造形的な資質や能力を育みたい。

【子どもの実態と材料の経験(例)】

- ・幼稚園や保育園の表現の経験を踏まえ，扱っていない新聞紙の経験をさせたい。また，ダイナミックな活動経験が少ない子どもが多いため，大量に入手可能な新聞紙を使うことにより，子どもたちが体全体を働かせてつくることができるよう本題材を選択した。

【材料の価値(例)】

- ・新聞紙という素材は，紙の繊維の方向や束ねることによって，とても強固な素材となる。また，新聞紙をちぎったり，まるめたりして使うことにより，様々な表面の感じのちがいを表したり，立体としての表現をしたりすることができる。さらに，素材そのものが比較的大きいため，包んだり敷き詰めたりすることができるという魅力的な素材でもある。新聞紙という身近な素材の可能性を様々なことに知ることにより，作りだす喜びを強く感じていけることが本題材の魅力であると考えられる。

【発想や構想の能力，創造的な技能，鑑賞の能力などの価値(例)】

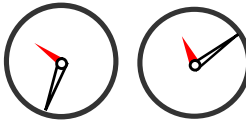
- ・のりやボンドでの接着や彩色を行わないことにより，新聞紙をちぎったり組み合わせたりする子どもの発想や創造的な技能の力をより高めたい。接着や彩色は制限する一方，新聞紙を豊富に扱うことにより手や体全体を働かせる経験を増やしたい。また，環境を工夫し，友人との関わり合いを通して資質や能力が育まれるようにしたい。

【「指導計画の作成と内容の取扱い」との関連】

低学年においては、生活科などとの関連を積極的に図り、指導の効果を高めるようにすること。特に第1学年においては、幼稚園教育における表現に関する内容などとの関連を考慮すること。

(小学校学習指導要領解説 図画工作編 P57より)

【板書例】

学 習 課 題 等	
準 備	 時間のめやす
・安全面の配慮 ・活動の約束	子どもの発言を板書する。 ※キーワード(ちぎる, まるめる)などを見やすく板書することにより, 活動の時間の確保に努める。
	※ 子どもの発見をメインに板書していく。 ※ 貼ることが可能な新聞紙でつくっているものを貼る。

【準備物の例】

- ・新聞紙
- ・デジタルカメラやビデオ
- ・紙ひも など

「静岡県ならではの」を生かした内容


【製紙工場の連携】

静岡県内には製紙工場や大きな紙類などの製造工場が多くある。家庭や地域の協力のもと、長く大きな形の紙類を手に入れることができることも予想される。ただし、善意での提供であることに十分配慮し、協力を仰ぐことが大切である。提供していただくだけの一方通行の関係にならないよう、事後のお礼や活動の紹介など双方向の関係が築けるようにしたい。

利用した紙類のリサイクルやリユースにも心掛け、紙類が無駄にならないように配慮したい。子どもたちが大きな紙や重い束を運ぶことは、危険を伴うこともあるので、安全面の十分な配慮が大切である。

また、子どもの実態を考慮し材質に目を向けていくことに配慮することが大切である。珍しい紙質より身近な新聞紙などの方が造形活動に適していることも多くある。

【授業の具体例】 4 時間扱い

学習活動	時	評価規準	○支援や留意点等
<p>・新聞紙の面白さを味わい、新聞紙に親しむ。 裂く ちぎる まるめる 包む 折る たたむ など</p> 	2	<p>【造形への関心・意欲・態度】</p> <p>・新聞紙の特性や肌触り、活動によってできた新聞紙の形に興味を持ち、楽しくつくろうとしている。</p> <p>折ってみると、どうなるかな。</p>	<p>○新聞紙は子どもが持参したものに加え、十分な活動ができるようにするために、学校で貯めておいたものも用いる。</p> <p>○新聞紙の上ですべて転倒したり、友達や周囲の物にぶつかってけがをしたりしないように事前に指導する。また、活動の約束について説明をし、造形遊びではない他の遊びに逸脱しないよう見通しを持たせる。</p> <p>○手や体全体を使って、新聞紙と関わることができるよう、教師自身も新聞紙の感触を楽しみながら子どもたちの気分が高揚するようにする。</p> <p>○何をつくっているかではなく、どのようにつくっているかに視点をあてて見取る</p>
<p>・つくった形からイメージを膨らめる。</p> <p>・こだわりを持ち、つながりたりつくったりする中で、周囲の変化を楽しみながら活動する。</p>	1.5	<p>【発想や構想の能力】</p> <p>・新聞紙をちぎったりまるめたりしながら、造形的な活動を思い付いたり考えたりしている。</p>	<p>○つくるものが変わってもよいことを子どもたちに伝え、様々な工夫が生まれるようにする。</p> <p>○適宜、互いの方法を紹介し合って、様々な方法を試す場を設ける。</p> <p>○活動に躊躇（ちゅうちょ）している子どもに対しては、その理由をきいたり、様子を見取ったりした上で、子どもの必要感に応じて友達の取組を紹介する。</p> <p>○夢中になるあまり、友達の迷惑になったり、危険なことをしたりすることがないように指導する。また、造形遊びではない、遊びに逸脱しないよう、約束を確認し、適宜指導する。</p>



新聞紙って、いろいろな形に変わっていくね。包んでみても面白いよ。

【創造的な技能】

- ・新聞紙の特性を生かしたちぎり方，まるめ方，並べ方，包み方などを工夫している。

- 活動の様子を，写真やビデオ等に撮っておき，作品の変化の様子も事後に鑑賞できるようにしておく。

- ・互いの活動の工夫や，新聞紙の様々な特性について考えながら，お互いの活動を見合う。

- ・新聞紙の特性を生かした活動について振り返り，気付いたことや感じたことを発表したり，カードに書いたりする。



0.5

【鑑賞の能力】

- ・活動を通して感じたことを話したり聞いたりしながら，新聞紙の特徴や表し方の面白さを感じ取っている。

ねじって付けると，すごく固くて強そうな形ができるんだね。

- 効果的に取り組めるよう，振り返りのワークシートはキーワードを示したものを用意する。

- 個々の子どもの工夫，技法の向上など，活動の過程の様子を価値付けていく。

- 形や手触りなどの新聞紙の特性に目を向けながら，自由に鑑賞し合うようにする。

- 活動の様子を写真やビデオ等に記録し，子どもたちが納得して片付けをしようとする気持ちになるように配慮する。

- 参観会等で，活動の写真やビデオ等を保護者に紹介することにより，造形遊びの意義を知らせる機会とする。

題材名「ザリガニさんのすごいところをおしえて」…〈粘土立体〉 小学校第1学年及び第2学年

【題材の目標】

- ・ザリガニの特徴やザリガニと遊んだ時に感じたことを、思いのままに粘土で表すことに
関心を持ち、作り出す喜びを味わおうとしている。 【造形への関心・意欲・態度】
- ・体験の中で心に残った「もの」や「こと」から表したいものを思い付いたり、粘土で表
したいものの形を考えたりしている。 【発想や構想の能力】
- ・手の感覚を十分に働かせながら、表したいことを粘土を使って工夫して表している。
【創造的な技能】
- ・自分や友人の作品を楽しく見るとともに、形や表し方の面白さに気付いている。
【鑑賞の能力】

【題材の価値】

【子どもの実態(例)】

- ・小学校低学年の児童は、つくる活動そのものを楽しむ傾向がある。そして体験したこ
とや大好きなものなどを自分の表し方で思いのままに表している。周りの友達と話を
しながらつくっているものを変化させる姿もある。このような傾向を生かして、自分
の表したいことを自分なりの表し方で表現していく造形活動が大切である。自分と対
象を一体的に捉えている低学年らしさを生かして造形活動を工夫したい。

【主題(例)】

- ・「ザリガニさんのすごいところをおしえて。」と投げ掛けることで、自分のイメージ
(体験活動を通して強く心に残ったこと：感じたこと、うれしかったこと、不思議に
思ったこと、作りながら新たに思ったこと)を基に、表したいことを見付けて表現
することができるようにしたい。

【粘土の価値(例)】

- ・粘土は、児童が納得するまで作り直したり、行きつ戻りつしながら表したりするこ
とができる材料である。また、児童にとって身近で扱いやすい材料であり、手などの
感覚を十分に働かせることができる材料である。児童が自分の方法で思いのままに表
す過程を楽しめるようにするため、いろいろな表し方を体験させたい。

【発想や構想の能力、創造的な技能、鑑賞の能力などの価値(例)】


- ・粘土で試すようにいろいろな形をつくりながら楽しみ、周りの友人と関わり合いなが
ら、自分の思いをはっきりさせたり、作りつつある形から、児童の発想や構想の能
力、創造的な技能などを発揮したりできるよう配慮したい。また、展示スペースを考
え合うことにより、自分自身の作品の置き場所を考えて作品の主題を一層強めたり、
互いの作品のこだわりや工夫の面白さに気付いたりするようにしたい。

【「指導計画の作成と内容の取扱い」との関連】

第1学年及び第2学年においては、土、粘土、木、紙、クレヨン、パス、はさみ、のり、簡単な小刀類など身近で扱いやすいものを用いることとし、児童がこれらに十分に慣れることができるようにすること。

(小学校学習指導要領解説 図画工作編 P62～63より)

【板書例】

準備するもの	学習課題等	 時間のめやす	※ 子どもの発見した粘土の技法をメインに板書していく。 ・ つまみ出す ・ くっつける ・ 彫る ・ 型押しするなど
	・ねんど ・ねんどぼん ・ねんどべら ・しんぶんし		
	・安全面の配慮 ・活動の約束		

【準備物の例】

- ・粘土 粘土板 粘土べら 切り糸
- ・鑑賞スペースづくりに必要な物(例 人工芝 布) など

発展的な学習の内容例



【生活科など他教科等や幼稚園教育との関連を図ることに関する事項】


幼児期は体験活動が中心の時期であり、周りの人や物、自然などの環境に体ごとにかかり全身で感じるなど、活動と場、体験と感情が密接に結び付いている。小学校低学年の児童は同じような発達の特徴をもっており、体験を通して感じたことや考えたことなどを、常に自分なりに組み換えながら学んでいる。

このような発達の特徴を生かし、生活科など他教科との関連を積極的に図ったり、幼稚園や保育所、認定こども園での表現に関する内容などを参考にして低学年の題材を検討したりする工夫が必要である。例えば、育成を図る資質や能力を明らかにした上で、題材を選択する時期を他教科等の関連的な題材と時期を合わせることが考えられる。図画工作科の時間につくったものを生活科で紹介するなど、他教科等の時間に使うことや、他教科等における自然や社会などの経験を造形的な発想に生かすことなども考えられる。

(小学校学習指導要領解説 図画工作編 P59～60より)

【授業の具体例】 5時間扱い（内1時間は生活科）

学習活動	時	評価規準	○支援や留意点等
<ul style="list-style-type: none"> ・ザリガニつりに行く。 （生活科） 	1	<ul style="list-style-type: none"> 【造形への関心・意欲・態度】 ・ザリガニの特徴 	<ul style="list-style-type: none"> ○採ってきたザリガニを飼育し、見たり、触ったりすることができるようにしておく。
<ul style="list-style-type: none"> ・ザリガニと遊んだことを想起する。  <ul style="list-style-type: none"> ・自分のイメージを基に、ザリガニのポーズや部分ごとの形を考えてつくりはじめる。 	1	<ul style="list-style-type: none"> やザリガニと遊んだ時に感じたことを、思いのままに粘土で表すことに関心を持ち、つくり出す喜びを味わおうとしている。 <p>【発想や構想の能力】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・表したいことを思い付いたり、粘土で表したいものの形を考えたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○粘土でつくること戸惑いを持っている子どもに対しては、一緒に粘土を触りながら形の変化を楽しみ、粘土への抵抗感をなくしていく。 ○粘土や道具（粘土べら、切り糸等）に十分に慣れさせながら、基本的な扱いが身に付くようにする。また、安全面について配慮する。 ○ザリガニと遊んでいる様子の話を適宜するなどして、子どもが主題を持てるようにする。
<ul style="list-style-type: none"> ・体験したことの印象に残っている出来事や様子が表れるように表す。 	2.5	<ul style="list-style-type: none"> 【創造的な技能】 ・手の感覚を十分に働かせながら、表したいことを粘土を使って工夫して表している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○子どもが体験したことの中で、印象に残っている出来事や様子を一緒に想像し、子どもがどのようなイメージを持っているかについて捉える。 ○戸惑いのある子どもに対しては、その理由を聞いたり、様子を見取ったりした上で、子どもの必要感に応じて友達を取組を紹介する。 ○早くつくり終えた子どもには、展示スペースの工夫などの活動を促す。 ○作品の変化の様子が分かるよう、活動の様子も適宜、写真やビデオ等に収めておく。

<p>・展示の仕方を工夫し、互いに作品を鑑賞し合う。</p> 	<p>0.5</p>	<p>【鑑賞の能力】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分や友人の作品を楽しく見るとともに、形や表し方の面白さに気付いている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○表したいことが伝わるように題名を付けるとともに、展示の仕方を工夫し、楽しく鑑賞できるようにする。 ○子どもたちの話をよく聞くことにより、子どもたちの感じ方や気付きを見取ることができるように努める。 ○参観会に合わせて「ザリガニランド」と生活科の足跡を保護者に公開し、子どもの活動の様子を伝える。 ○子どもたちが納得して片付けられるよう、展示終了後には、作品を写真に撮る。
--	------------	---	---